

# 『本願寺 鹿児島別院 (その1)』

鹿児島では約300年にわたり、浄土真宗への弾圧があったため、かくれ念佛として信仰が続いていた。明治9年(1876年)、「信教自由の令」の布達を機に、本願寺が開教に着手し、別院を創設した。

鹿児島市内の中心地より徒歩5分の場所にあり、本堂内のもとのあわせて4棟の納骨堂がある。別院の本堂は、約550名の参拝者を収容でき、本堂会館の大屋根は91,570枚のチタン瓦が葺かれ、寺院としては南九州最大である。

別院内には涙石が遺されている。真宗門徒の疑いがある男子は、割れ木の上に正座し、何百キロかのこの石を、膝の上にのせられた。そして、さらに棒で石を叩いたそうである。皮肉裂け、血がほとばしり、骨が砕け…。それが自白するまで続けられたとのこと。信者達の涙がそそがれた石。それが名の由来である。



鹿児島別院内陣



鹿児島別院本堂



涙石

なみだ石 涙にぬれて もだしけり  
まことのいのち ためさるるとき  
梅原真隆

「仏教婦人会報恩講」（善教寺本堂）

三月 八日（金）追悼法要：午後一時半～

九日（土）朝席：午前十時～

昼席：午後二時～

講師 足利孝之師（兵庫県尼崎市安養寺）

\*送迎マイクロバスを運行します。

\*仏教婦人会主催法要

\*仏婦会員追悼法要・仏婦総会開催

【宗祖聖人月忌】

門信徒祥月命日法要（善教寺本堂）

三月十六日（土）午後一時半～

\*毎月十六日に本堂において勤めております。

「柏原春季彼岸会」（柏原説教堂）

三月十八日（月）昼席・夕席

十九日（火）朝席・昼席

講師 根来智師（吳市阿賀北宝徳寺）

「永代経法要」（善教寺本堂）

四月十三日（土）朝席：午前十時～

朝席：午後一時半～

講師 服部法樹師（吳市豊浜町登照寺）  
\*送迎マイクロバスを運行します



ご縁に感謝  
善教寺ホームページ『縁』 <http://otera.or.jp/>

メール zenkyo@otera.or.jp